

図面化・現地計測作業のデジタル化で時間削減。



3Dレーザースキャナー

■ 取組内容

部材測定・図面化の作業で、「3Dレーザースキャナー」を導入。従来ひとつひとつの部材をメジャーを使って計測し図面にしてきた作業を、写真を撮る感覚でデジタルデータとして取得することができる。今まで最低2人必要であった計測作業が1人でも可能となった。

企業概要

業種 建築設計業

従業員数 35人

所在地 本庄市西富田1011

IOC本庄早稲田 B棟311号室

創業年 1990年6月

主な事業内容 住宅・商業施設の建築・設計

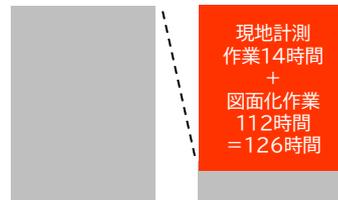
■ 人手不足の現状・課題

建物の計測作業において最低2人が必要であった。直近で人員が減っていることもあり、調査の為に1日出払ってしまうと、社内の他の業務に影響が出ていた。

■ 成果

3Dレーザースキャナーを用いた作業で、現地での計測作業と事務所での図面化作業の2工程で、月間126時間の労働時間を削減できた。

労働時間
126時間減少



導入前

導入後